

# 日本バドミントン学会 第9回学会大会

## プログラム・抄録集

日時：2026年3月1日（日）

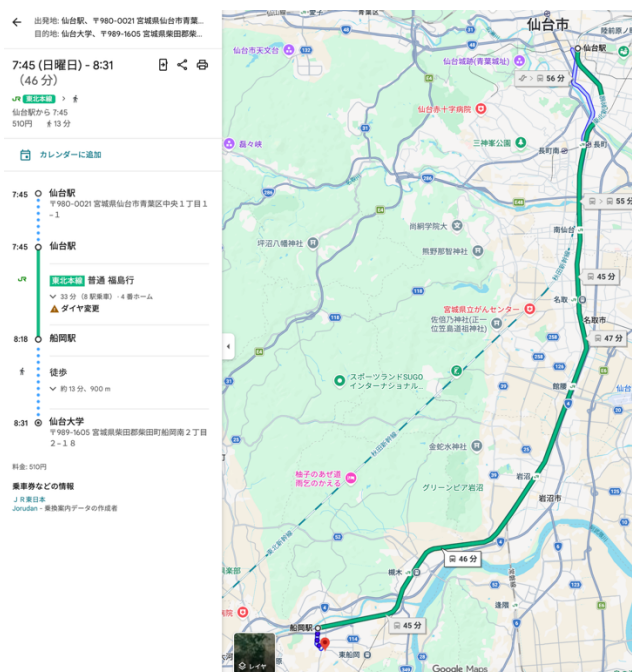
場所：仙台大学

**JSBR** 日本バドミントン学会  
The Japanese Society for Badminton Sports



【仙台大学へのアクセス】詳細は[こちら](#)から

- ・仙台駅から **JR 東北本線上り線（大河原・白石・福島行きなど）** に乗車  
船岡駅下車徒歩 10 分（仙台駅～船岡駅 31 分）



- ・仙台空港駅から仙台空港アクセス鉄道で名取駅まで（約 10 分）  
名取駅から **JR 東北本線上り線（大河原・白石・福島行きなど）** に乗車（約 18 分）  
船岡駅下車



**※ご注意※** 「仙台大学」の名称から、JR 仙台駅よりタクシーを利用される方がおられますが、本キャンパスは、JR 仙台駅より南方約 30km、在来線で所要時間約 30 分の地点にあります。

**新幹線等で仙台駅からお越しの際は、仙台駅にて乗り換え、在来線で船岡駅までおいでください。**

## <会場内でのお願い>

1. 講演会場内では、携帯電話をマナーモードにしてください。
2. 大会主催者側に許可のない講演の録音、写真撮影、ビデオ撮影は固くお断りいたします。

## <口頭発表に関するお知らせ>

1. 発表は以下の通りです。持ち時間の厳守をお願い致します。  
一般：発表 10分 質疑応答 5分 計 15分
2. 発表用 PC は、Windows PC (Microsoft Power Point) を用いて行います。動作確認をご希望の方は、9:00~10:00 の間に発表用スライドデータを USB フラッシュメモリーにてご持参ください。万が一、主催者で準備する PC でうまく作動しない場合はご自身の PC でも可能ですが、その場合の PC ケーブルコネクタの形状は HDMI です。変換コネクタ等が必要な場合は、必ずご自身で準備してください。
3. 質疑応答は座長の進行のもと、氏名、所属を述べたのち質問してください。
4. その他、参加および発表に関して不明な点は、事務局 (jsbr.office@gmail.com) までお気軽にお問い合わせください。

## ○プログラム日程

( 9:00 ~ 9:30 理事会)

( 9:30 ~ 10:00 総会)

10:00 ~ 10:05 開会式

10:10 ~ 11:10 講演

休憩 (10分)

11:20 ~ 12:05 一般演題発表① (口頭発表 O-1, O-2, O-3)

昼休憩 (55分)

13:00 ~ 14:30 シンポジウム

休憩 (15分)

14:45 ~ 15:30 一般演題発表② (口頭発表 O-4, O-5, O-6)

15:30 ~ 15:40 閉会式

## <プログラム>

**10:00 ～ 10:05 開会式**

**10:10 ～ 11:10 講演**

司会: 児玉 友(日本福祉大学)

---

パラバドミントンを通して共生社会を創造する

**亀山 楓**

株式会社高速/仙台ホテナズ BC

---

**11:20 ～ 12:05 一般演題発表①**

座長: 藁科 侑希(静岡産業大学) (発表 10分, 質疑 5分)

---

**0-1 小学校体育バドミントン授業カリキュラムの開発**

ー小学校教員との協働による指導案作成ー

**藤野 和樹<sup>1,8)</sup> 中谷 敏昭<sup>2,8)</sup> 西島 壮<sup>3,8)</sup> 山崎 将幸<sup>4,8)</sup>**

**宮田 美文<sup>5,8)</sup> 吹田 真士<sup>6,8)</sup> 神崎 芳明<sup>7)</sup>**

1) 千葉商科大学 2) 天理大学 3) 東京都立大学 4) 東亜大学

5) ミズノ株式会社 6) 筑波大学 7) お茶の水女子大学附属小学校

8) 日本バドミントン学会「未来の羽根プロジェクト」推進委員会

---

**0-2 「スローシャトル」の開発**

ー楽しいバドミントン体験機会創出のためにー

**宮田 美文<sup>1)</sup> 中谷 敏昭<sup>2)</sup> 吉田 聡<sup>1)</sup>**

1) ミズノ株式会社

2) 天理大学

---

**0-3 挑戦的課題達成型授業を行うことの心理的効果**

ーバドミントン授業の実践を通してー

**山崎 将幸**

東亜大学

---

**13:00 ～ 14:30 シンポジウム**

コーディネーター：金子 元彦（東洋大学）

21点制から15点制への移行について ～これまでの経緯とこれからの展望～

---

○ BWF 新時代への適応：ルール変革が日本代表に突きつける課題と展望

**池田 信太郎**

公益財団法人日本バドミントン協会

---

○ ルールは生きもの

**遠井 努**

現 BA 認定レフェリー、元 BWF 公認レフェリー

---

**14:45～15:30 一般演題発表②**

座長：有吉 晃平（大阪体育大学）（発表 10分，質疑 5分）

---

**○-4** バドミントン競技における AI 映像解析を用いた運動量評価

**升 佑二郎**

健康科学大学

---

**○-5** バドミントン・ゲームフェイズ別のスマッシュの割合とスマッシュ出現過程の検討

**佐々木 俊輔\* 須田 翔大\* 林 直樹\***

\* 仙台大学

---

**○-6** 足底筋膜炎を有する SJ リーガーに対してインソールが奏功した一症例

**三宅 英司<sup>1)</sup> 金 承革<sup>2)</sup> 翁長 夏子<sup>3)</sup> 藤原 正之<sup>4)</sup> 来住野 麻美<sup>1)</sup>**

1) 昭和医科大学

2) 常葉大学

3) 社会福祉法人みどり福祉会 B&J クリニック

4) 千葉医療福祉専門学校

---

**15:30～15:40 閉会式**